





骨粗鬆症性圧迫骨折の患者様へ

入院診療計画書（患者用パス）

疾患名

病棟（病室） (号室) 患者様氏名 様 主治医 印 主治医以外の担当者
 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 サイン 説明年月日 年 月 日

月日	/ /	/ ~ /	/ /	/ ~ /
経過	入院当日	入院翌日～6日目	入院7日目	入院8日目～18日目
症状				
達成目標	疼痛のコントロールが出来る 合併症の症状がない。転倒転落を起こさない			
活動・安静度	起き上がれません。 ベッド30度アップと横向きのみ出来ます 主治医の許可があれば排便時のみ 車椅子でトイレに行けます	コルセットを装着して歩行ができます 		
食事	おにぎり食が出来ます 横向きのままで食べてください 必要時、お手伝いします 		普通食 	
内服・点滴	現在内服中の薬を確認します 医師の指示に従い内服していただきます 必要な薬の処方が出ます	腰痛が強い時はお知らせ下さい。痛み止めの内服をお出しします		
清潔・排泄	必要時、尿の管が入ります ベッド上での清拭を行います 	歩けるようになれば尿の管を抜きます（尿の管が入っていた場合） 主治医の許可があればシャワー浴が 出来ます 無理な場合は清拭をします 		
検査	入院時、採血・レントゲンなど 必要な検査をします 			適宜採血、レントゲン検査があります 
処置	症状に合わせて必要な処置を行います コルセットの採型を行います	コルセットが完成したら装着します		
観察	適宜腰や足の状態や血圧などをチェックします			
リハビリ	コルセットが完成するまではベッド上でリハビリを 実施します	コルセットが完成すると歩行や日常生活の自立に 向けて運動を実施します 		
教育・説明・指導	入院についての説明を看護師から行います 追加事項があればその都度説明させていただきます	必要時介護保険の説明をします 		医師の許可が出たら退院日を決定します
退院後の治療計画			腰の状態により回復期リハビリが必要な場合があります この場合は転棟または転院が必要です 詳しくは医療相談員、又は病棟看護師にご相談下さい	
退院後の治療上の注意点			定期的に外来受診が必要です 主治医の指示があるまではコルセットは つけておきましょう 	
その他療養計画	<看護>			

・診療内容等は現時点で考えられるもので、今後の検査等を進めていくにしたがって変化する場合があります。その場合は再度説明いたします。

・入院期間については、現時点で予想されるものです。

医師より診療計画内容について十分説明を受けましたので、実施に同意します。

年 月 日 患者署名